

CHINA IP Newsletter JETRO 北京事務所知的財産権部 知財ニュース
2020/4/8号 (No. 346)

【最新ニュース・クリッピング】

○ 法律・法規等

1. 国家市場監督管理総局、2020年度立法活動計画を公表(国家市場監督管理総局公式サイト 2020年3月26日)

○ 地方政府の動き

1. 山東省財政庁、知財担保融資に利子補助金を交付 最高50万元(中国保護知識産権網 2020年4月2日)
2. 貴州、知的財産権担保融資を促進 「実施方案」発表(国家知識産権網 2020年3月30日)
3. 浙江省「知財活動の全面的強化に関する意見」、23施策打ち出す(国家知識産権戦略網 2020年3月24日)
4. 江蘇、知的財産権証券化試行プログラムの準備作業を始動(中国保護知識産権網 2020年3月23日)

○ 司法関連の動き

1. 浙江省高級法院、EC分野知財の法的責任に関する調査報告書を発表(中国知識産権资讯网 2020年3月30日)
2. 杭州裁判所、「Tik Tok」商標権侵害に「懲罰的損害賠償」を適用(中国保護知識産権網 2020年3月27日)
3. 深セン知識産権法院、意匠権関連訴訟の迅速審理示範体制を導入(中国法院網 2020年3月24日)

○ ニセモノ、権利侵害問題

1. 公安部、防疫物資の偽物・粗悪品取締りをさらに強化へ(中国打撃侵権工作網 2020年4月1日)
2. 上海警察、ダイソン模倣品の製販グループを摘発 容疑者17人逮捕(中国保護知識産権網 2020年3月24日)

○ 多国籍企業のイノベーションと知財動向

1. テスラ、ソーラールーフ関連技術で中国特許を取得(中国保護知識産権網 2020年3月26日)

○ 中国企業のイノベーションと知財動向

1. 網易雲音楽とロックレコード、著作権使用などで戦略的提携(中国知識産権资讯网 2020年3月31日)
2. 格力電器、ピアノを演奏できるロボットで特許出願(中国保護知識産権網 2020年3月18日)

○ 統計関連

1. 浙江・杭州、特許保有件数が5万8559件 全国の省都で最多(中国保護知識産権網 2020年4月1日)
2. 貴州省の有効特許が1万1399件に 貴陽市が6割を占める(中国保護知識産権網 2020年3月31日)

● ニュース本文

○ 法律・法規等

★★★1. 国家市場監督管理総局、2020年度立法活動計画を公表★★★

国家市場監督管理総局がこのほど、今年の立法活動計画を公表した。法律、行政法規の審査提出稿が7件、部門規定が48件、あわせて55件の立法項目が含まれる。

この中で、知的財産権の保護強化に関して、立法機関による専利法改正案の審議状況を踏まえて、「中華人民共和國専利法実施細則」の改正作業に協力する。また、「地理的表示製品保護規定」などの改正作業を推し進めるとしている。

国家市場監督管理総局の今年の立法活動に対する要求として、▽大局的な視点に立ち、国の決定・施策の徹底のために法的保障を提供し、▽質と効率とを両立させて立法作業を推進し、▽部門規定を全面的に整理し、市場監視管理規則の融合を推進し、▽立法活動の普及啓発を強化し、社会全体の法治観念を増強させる——と明確にしている。

(出典：国家市場監督管理総局公式サイト 2020年3月26日)

http://www.samr.gov.cn/xw/zj/202003/t20200326_313463.html

○ 地方政府の動き

★★★1. 山東省財政庁、知財担保融資に利子補助金を交付 最高 50 万元★★★

山東省財政庁は、知的財産権発展資金として 7151 万元を支出し、特許取得者への報奨金や知的財産権担保融資の利子補助金に用いることを決定した。これによって、「新旧原動力転換」プログラムを推進し、知的財産権の創造・運用・保護を促進し、山東省企業のイメージアップや競争力増強を図る。

この中で、専利（特許、実用新案、意匠）保有件数が 10～20 件の権利者に 5 万元、21～50 件の権利者に 10 万元、51 件以上の権利者に 20 万元の報奨金を交付する。中国専利金賞と銀賞の受賞者への報奨金はそれぞれ 50 万元と 20 万元である。山東省専利賞の報奨基準は特別賞が 50 万元、一等賞が 10 万元、二等賞が 5 万元、三等賞が 3 万元となっている。知的財産権担保融資については、中国人民銀行（中央銀行）が定めた基準金利の 60%にあたる、最高 50 万元の利子補助金を交付する。

(出典：中国保護知識産権網 2020年4月2日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zfbm/zfbmdf/sd/202004/1949684.html>

★★★2. 貴州、知的財産権担保融資を促進 「実施方案」発表★★★

貴州省知識産権局と貴州銀行保険監督管理局がこのほど、「知的財産権担保融資を推進する実施方案」を共同で発表した。知的財産権の運用を強化し、知的財産権担保融資を拡大し、知的財産権と金融との融合を促進し、イノベーション環境を改善することとしている。

「実施方案」は、▽知的財産権の価値評価活動の強化、▽知的財産権担保融資に対するサービスの刷新、▽知的財産権担保融資のリスク管理の改善、▽知的財産権担保融資への保障の強化——の 4 つの側面から、貴州省の知的財産権担保融資を推し進める方針を明確にした。

(出典：国家知識産権網 2020年3月30日)

<http://www.cnipa.gov.cn/dttx/1147062.htm>

★★★3. 浙江省「知財活動の全面的強化に関する意見」、23 施策打ち出す★★★

浙江省は昨年 12 月 31 日、「知的財産権活動の全面的強化に関する意見」を發布した。国の「知的財産権の保護強化に関する意見」に基づき、浙江省の実情を踏まえて作成した。知的財産権保護体制の全面的強化、創造・運用体制及びサービス体制の整備について 5 つの面から 23 の施策を打ち出した。

この中で、知的財産権保護体制の整備について、司法保障の強化、法執行の強化、社会的なガバナンスメカニズムの健全化、信用監視管理の強化、インターネット管理の改善、渉外保護の強化——の 6 つに注力するとしている。この外、知的財産権のポートフォリオ強化に関する 4 つの施策、知的財産権運用の効果・水準の向上に関する 3 つの施策、知的財産権の管理サービスの改善に関する 6 つの施策、知的財産権保護活動の全面的強化の保障に関する 4 つの施策が盛り込まれている。

(出典：国家知識産権戦略網 2020年3月24日)

<http://www.nipso.cn/onevs.asp?id=49806>

★★★4. 江蘇、知的財産権証券化試行プログラムの準備作業を始動★★★

3 月 19 日、江蘇省知識産権局と南京市知識産権局が共同で会議を開き、知的財産権証券化試行プログラムの準備作業を始動させた。会議において、南京市知識産権局は知的財産権証券化の準備作業と初歩的な構想を説明し、中国銀行や江蘇省信用再担保集団、江蘇省信用融資担保会社の責任者が準備作業の重点、枠組みデザインなどを巡って踏み込んだ交流を行い、スケジュールと目標を定めた。

金融イノベーションの一環として、知的財産権の証券化は、金融市場の多層化構造の構築と自主的知的財産権の育成に重要な意義があるとみられる。中国は現在、海南省、広東省、上海市で著作権や商標、特許などを中心とした証券化商品が発売されている。

全国トップレベルの知的財産権資源と金融資源の豊かさを誇る江蘇省は、知的財産権の証券化活動を高く重視している。今年、省知識産権局が発表した「2020 年全省知的財産権金融活動要点」の中で、自由貿易試験区の整備を機に、南京、蘇州で市場ルールに合致した、江蘇の特色ある知的財産権証券化のあり方を模索する方針が明確にされている。

(出典：中国保護知識産権網 2020 年 3 月 23 日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zfbm/zfbmdf/js/202003/1949352.html>

○ 司法関連の動き

★★★1. 浙江省高級法院、EC 分野知財の法的責任に関する調査報告書を発表★★★

3 月 27 日、浙江省高級人民法院の共同研究班が「電子商取引分野の知的財産権関連の法的責任に関する調査報告書」を発表した。中国の複数の EC モールに関わった事件について分析、研究を行ったもので、2014 年から 2018 年までの 5 年間に浙江省の裁判所が審理したこの種類の民事第一審事件は全国の 15.55% を占める 1 万 5538 件に達したことがわかった。

2014 年～2018 年の結審件数は 1 万 2731 件であった。内訳は 2014 年が 445 件、2015 年が 1159 件、2016 年が 2074 件、2017 年が 3440 件、2018 年が 5613 件となっており、急増する傾向にあることがうかがえる。

研究班は報告書の中で、EC モールに関わった知的財産権事件が急増する一方、EC モールに連帯責任を命じた判決が少なく、責任認定のさらなる明確化を検討する必要があると指摘している。

(出典：中国知識産権资讯网 2020 年 3 月 30 日)

http://www.cipnews.com.cn/cipnews/news_content.aspx?newsId=121643

★★★2. 杭州裁判所、「Tik Tok」商標権侵害に「懲罰的損害賠償」を適用★★★

中国の動画投稿アプリ「Tik Tok」（ティックトック、抖音）を運営する北京字節跳動科技（バイトダンス・テクノロジー）有限公司の商標権侵害と不正競争をめぐる訴訟は 3 月 26 日、浙江杭州インターネット裁判所で原告勝訴の判決が言い渡された。

バイトダンス社が 2018 年 12 月、自社の登録商標が杭州のある抖商公司（抖商は TikTok を利用して商品販売を行う会社）が主催した「抖商加盟大会」とその Wechat 公式アカウントで無断に使用されたとして、同会社を相手取り、侵害行為の即時停止と損害賠償を求める訴訟を浙江杭州インターネット裁判所に提起した。

本件の担当裁判長で、第 2 法廷副廷長である葉勝男裁判官が、「抖音」は中国馳名商標であり、ブランド価値が高いと説明している。バイトダンス側が提出した証拠によると、当該商標が 1 回の商業活動における使用許諾料は 1940 万元に達している。一方、被告側は Tik Tok プラットフォームにおいて、商標権侵害行為と虚偽宣伝を長期間にわたって行い、悪意的な侵害行為を続けてきた。法廷は上記の要素を総合的に考慮し、被告の行為は「商標法」の懲罰的賠償の適用要件に該当すると認定し、賠償金 200 万元を命じる判決を下した。

葉裁判官は、悪意的な侵害行為に対して懲罰的賠償制度を適用することは、侵害行為の再発を阻止するためだけでなく、長い間懸念されている「違法コストが低く、賠償額が低い」という問題を解決するためでもあるとしている。

(出典：中国保護知識産権網 2020 年 3 月 27 日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/sf/zz/zsbs/202003/1949525.html>

★★★3. 深セン知識産権法廷、意匠権関連訴訟の迅速審理示範体制を導入★★★

深セン知識産権法廷は昨年より、意匠権関連訴訟の迅速な審理に関する改革を開始し、目覚ましい成果を上げている。調停による訴訟取り下げや即日判決、結審の比率はいずれも高められている。改革の成果を一層強固にするために、同法廷は意匠権関係訴訟の迅速審理示範体制を導入する方針を決定し、先日、権利侵害認定や挙証責任などに関する 19 の典型的事例を発表した。

深セン知識産権法廷は、迅速審理示範体制の確立によって、当事者が効果的な権利保護や訴訟結果の合理的な判断を行うよう促すこととしている。事件の調停効果の向上、権利侵害紛争の迅速な解決、裁判時間の短縮につながることを期待されている。また、意匠権侵害事件を審理する際の裁判基準の統一化や、知的財産権裁判の司法効率の確実な向上にも寄与するものとみられる。

(出典：中国法院網 2020年3月24日)

<https://www.chinacourt.org/article/detail/2020/03/id/4863272.shtml>

○ ニセモノ、権利侵害問題

★★★1. 公安部、防疫物資の偽物・粗悪品取締りをさらに強化へ★★★

公安部は30日北京で全国公安機関テレビ会議を開き、マスクなど感染対策物資の偽物や粗悪品の製造・販売に対するさらなる取締りの実施を手配した。

会議で発表された情報によると、これまでに全国の公安部門は感染対策物資の偽物や粗悪品の製造・販売関連で取締を実施した事件は1095件に達した。違法拠点830カ所を摘発し、マスク4840万枚のほか、医療用アルコールや消毒剤などの違法商品を押収している。

会議では、公安部の中国共産党委員会委員である反テロ専門要員の劉躍進氏が発言し、「感染症の発生以降、各地の公安部門はマスク、消毒剤、防護服などの感染対策物資に焦点を当て、その偽物や粗悪品の製造・販売などの違法行為を取り締まり、明らかな効果を収めてきた」と紹介した。

(出典：中国打撃侵権工作網 2020年4月1日)

<http://www.ipraction.gov.cn/article/xxgk/gzdt/bmdt/202004/20200400243187.shtml>

★★★2. 上海警察、ダイソン模倣品の製販グループを摘発 容疑者17人逮捕★★★

上海・奉賢区の警察は先日、6ヶ月間に渡った捜査でダイソン(Dyson)ブランドの家電製品を模造し販売していた犯罪グループを摘発したと発表した。17人の容疑者が逮捕され、模倣品などの総額は5000万元に上るといふ。

この犯罪グループは、広東省でモーターを製造し、湖南省で部品を組み立て、オンラインショップで完成品を販売していた。奉賢区公安局は広東、湖南の公安機関と協力し、広東と湖南で一斉に行動し、17人の容疑者を逮捕した。湖南における模倣品の製造拠点では約390点の偽「ダイソン」の完成品、8万点以上の部品を、広東省ではモーターやマザーボードなど、約7600点の部品を差し押さえた。総額は5000万元を超えている。

容疑者の中で、15人は登録商標を冒用した罪で、2人は登録商標冒用商品を販売した罪でそれぞれ調査を受けている。

(出典：中国保護知識産権網 2020年3月24日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zfbm/zfbmdf/sh/202003/1949401.html>

○ 多国籍企業のイノベーションと知財動向

★★★1. テスラ、ソーラールーフ関連技術で中国特許を取得★★★

年初にソーラールーフ(Solar Roof)プロジェクトを中国に導入すると発表した米テスラ社はその後、上海にあるテスラ中国本社にソーラールーフチームを立ち上げた。このほど、テスラはソーラールーフに関連する特許を取得した。特許取得は今後のプロジェクト推進のために良い基礎を築いたといふ。

テスラが中国に導入するのは第三世代ソーラールーフ(Solar Roof V3)であり、中国から供給された光伏電池を使用する。従来モデルと比べて価格が40%下がり、ルーフの数も消費者のエネルギー需要に応じてカスタマイズすることができる。

中国国内で太陽光発電を手掛ける一部企業は、すでにテスラ中国から施工とメンテナンスのサプライヤーとして招待を受けており、中国市場におけるソーラールーフのプロモーションに参加する予定。テスラのニューヨークのスーパー工場で先日、最大1000世帯に電力供給可能な4メガワット

(megawatt)のソーラールーフが完成された。

(出典：中国保護知識産権網 2020年3月26日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zi/202003/1949460.html>

○ 中国企業のイノベーションと知財動向

★★★1. 網易雲音楽とロックレコード、著作権使用などで戦略的提携★★★

網易雲音楽(NetEase Cloud Music)が3月31日、ロックレコードと戦略的提携を結んだことを発表した。両社は、音楽著作権の使用、アーティストの発見・育成、公演などの幅広い分野において、様々な協力を展開する。

ロックレコードは1980年に設立され、中国語の音楽シーンで影響力のある台湾のレコード会社である。一方、網易雲音楽は、中国ネット大手の網易(NetEase)が開発および所有するフリーミアムの音

楽ストーリーミングサービスで、2013年4月に一般公開された。両社は2018年に協力関係を確立し、網易雲音楽がロックレコードから著作権の使用許諾を得て、中国大陸部の若い音楽愛好家たちにその商品を紹介している。

網易雲音楽はこの外、日本のコロムビア・レコード、スタジオジブリとも協力関係を結んでいる。
(出典：中国知識産権资讯网 2020年3月31日)

http://www.iprchn.com/cipnews/news_content.aspx?newsId=121661

★★★2. 格力電器、ピアノを演奏できるロボットで特許出願★★★

中国の大手家電メーカー、格力電器が先日、同社が昨年11月20日出願した、ピアノ演奏ロボットとその制御方法、装置、記憶媒体に関する特許は公開されたことを発表した。

この特許出願の公開日は3月6日。ピアノを演奏できるロボットと、その制御方法、装置、記憶媒体を提供するもので、楽譜をサウンドトラックに変換することにより、演奏位置の接触点と演奏時間を教示することができる。手動によって接触点を教示する従来技術では作業量が多く、手順が煩雑で精度が低い、という問題を解決し、作業効率を高めると同時に演奏効果も保証できるという。

(出典：中国保護知識産権網 2020年3月18日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zt/202003/1949164.html>

○ 統計関連

★★★1. 浙江・杭州、特許保有件数が5万8559件 全国の省都で最多★★★

昨年、杭州市の専利（特許、実用新案、意匠）登録件数が6万1568件で、前年比11.7%増加した。人口1万人あたり特許保有件数が同10.46%増の59.72件に、特許協力条約（PCT）に基づく国際出願が同44.01%増の1106件に、有効特許保有件数が同14.34%増の5万8559件にそれぞれ達する。有効特許件数は全国の省都である都市の中で最も多かった。

昨年の専利登録件数の中で、企業によるものは4万7417件で、新華三技術会社が516件でトップに立っている。新華三技術会社は特許保有件数でも最多であった。

杭州市の昨年の出願件数は11万3562件で、前年に比べて15.42%増加した。この中で、企業によるものは8万4208件で、出願件数が最も多い企業は杭州海康威視デジタル技術公司（1451件）であった。
(出典：中国保護知識産権網 2020年4月1日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zt/202004/1949644.html>

★★★2. 貴州省の有効特許が1万1399件に 貴陽市が6割を占める★★★

国家知識産権局の「全国専利管理情報プラットフォーム」で発表されたデータによると、貴州省は今年2月29日時点、有効特許が1万1399件に達し、この中で貴陽市が6841件で、6割を占めることがわかった。

2月の特許出願が259件、実用新案が1095件、意匠が124件、3種類権利あわせて1478件となっている。登録件数では特許が122件、実用新案が1354件、意匠が376件で、合わせて前年同期比3.3%増の1852件に達する。省都である貴陽市は3種類権利の出願件数が698件、47.2%を占め、登録件数が850件、45.9%を占めている。

2月29日時点の有効特許が全省で1万1399件、前年同期比10.1%増加した。2月の新規増加件数が159件、失効が50件で、純増数が1.0%増の109件であった。

(出典：中国保護知識産権網 2020年3月31日)

<http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zt/202003/1949595.html>

【中国 IPG のご紹介】

中国 IPG (Intellectual Property Group in China、中国知的財産権問題研究グループ) は、在中日系企業・団体による、知財問題の解決に向けた取り組みを行うことを目的とした組織です。主な活動には、年5回開催する予定の全体会合（メンバー間の情報交換や各種講演を実施）や、特定テーマについての検討を行う専門委員会、会員の所属業界における知的財産問題についての情報交換を行うWG等があります。その他、知財関連法令についての意見募集への対応等を行っています。

ご関心・ご参加をご希望の方は、下記までお問い合わせください。

★中国 IPGweb サイト：<https://www.jetro.go.jp/world/asia/cn/ip/ipg/>

★中国 IPG 事務局（ジェトロ・北京事務所 知的財産権部）

Tel: +86-10-6528-2781、E-mail: pcb-ip@jetro.go.jp

【配信停止・配信先変更】

配信停止を希望される場合は、下記の URL にアクセスの上で「Unsubscribe」ボタンを押して下さい。

配信先を変更したい場合は、配信停止をした上で新たな E メールアドレスをご登録ください。

https://www.jetro.go.jp/mail5/u/1?p=tTW_Glj5ntM53_3CF1ZAAZ

【ご感想・お問い合わせ】

本ニュースレターに対するご感想・お問い合わせ等がございましたら下記までご連絡下さい。

日本貿易振興機構（ジェトロ）北京事務所知的財産権部

TEL : +86-10-6528-2781

E-Mail : pcb-ip@jetro.go.jp

【著作権】

本ニュースレターの著作権はジェトロに帰属します。

本文の内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断りいたします。

【免責】

ジェトロはご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、提供した情報等正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行ってください。

本文を通じて皆様に提供した情報の利用（本文中からリンクされているウェブサイトの利用を含みます。）により、不利益を被る事態が生じたとしてもジェトロはその責任を負いません。

【発行】

日本貿易振興機構（ジェトロ）北京事務所知的財産権部

Copyright JETRO Beijing IPR Department, all rights reserved